

新日軽 ファインポートII R 壁付け 取付説明書

- この度は、新日軽商品をご採用いただき誠にありがとうございます。
- 商品を正しく安全に組立・施工していただくために、この取付説明書をよくお読みの上、作業を行なってください。
- 本体の組立は、ME-2066の5～8ページを参照してください。

◎組立・施工の前に

- 本取付説明書に示した注意事項は、商品の性能・機能および強度や安全を確保する上で重要な内容です。施工にあたっては必ずお守りください。
- 施工は専門業者が行なってください。専門知識のない方が施工されますと不具合発生の原因となることがあります。
- この取付説明書は施工後必ず施主様へお渡しください。

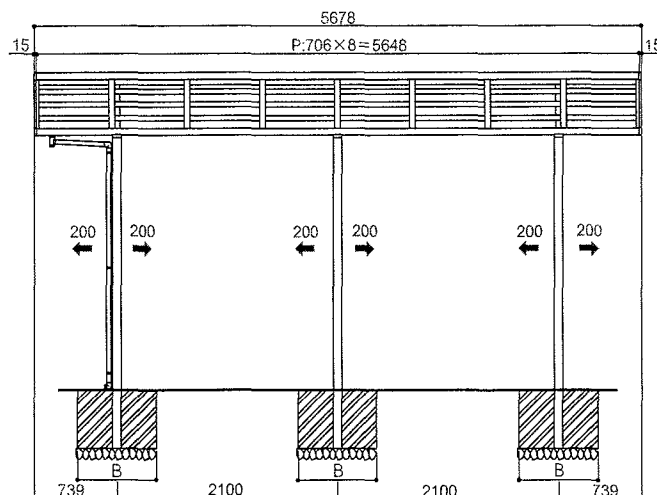
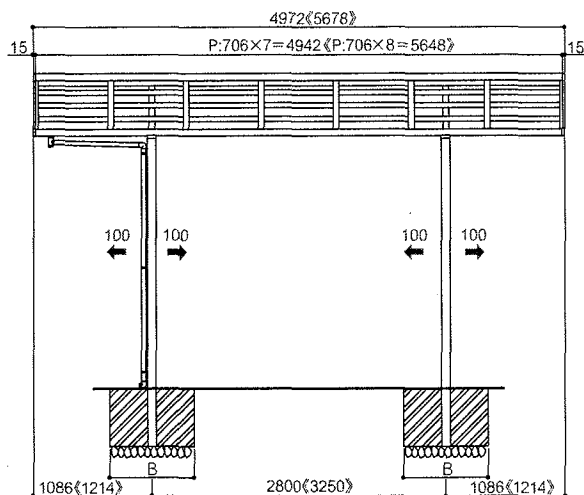
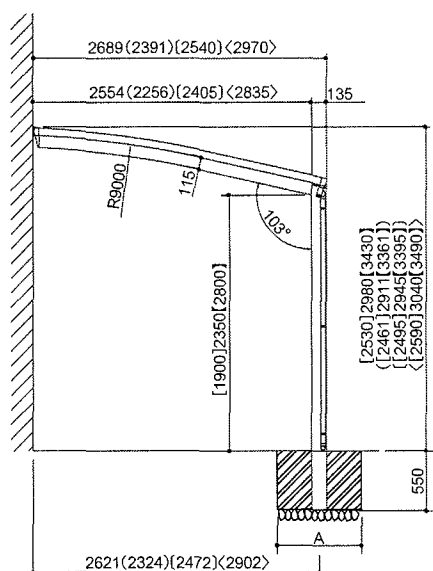
□ 梱包内容明細

※表中の○は数量を示します。

製品名称	梱包明細
壁付け部材	壁付け部材(L=5640mm)①
壁付け部品箱	壁付けブラケット⑤、壁付けキャップ②、コーチスクリュー⑧、M6用平ワッシャー⑥ Φ4×12トラス(タッピング2種)④、コーキング剤①、5mm巾気密材① Φ4×13セルフドリリングビス⑩、柱キャップCY-1925③、はりキャップCY-3265③

※本体部品箱内の柱キャップ(CY-1924)、はりキャップ(CY-3263)は使用しません。

□ 納まり図



- 本図は、間口27タイプを示し、24タイプは()内、25.5タイプは()内、30タイプは< >内に示す。
- 本図は奥行50タイプを示し、57タイプは《 》内に示す。
- 本図は長柱タイプを示し、標準柱は[]内、長々柱は[]内に示す。
- →印は柱移動範囲を示す。

※間口30、奥行57のみ柱3本

基礎寸法表

※土間コンクリートを併用しない場合

形式	サイズ	納まり	基礎寸法(A×B)
片流れ	間口24,25.5,27×奥行50	単体	600×600
	間口24,25.5,30×奥行57		
	間口30×奥行50	たて連棟延長	900×750
	間口27×奥行57		

※土間コンクリートを併用する場合
(ME-2066のP1『土間コンクリート併用の基礎条件』参照)

形式	サイズ	納まり	基礎寸法(A×B)	縁端距離
片流れ	間口24,25.5,27,30×奥行50	単体	500×450	200
	間口24,25.5,27,30×奥行57			
		たて連棟延長		

組立手順

1. 壁付け部材の切断加工

奥行50用の場合

壁付け部材端部から片側1スパン(706mm)を切断してください。

※ 奥行57用は必要ありません。

2. 壁付け部材の組立て

- ① 壁面に取付け高さ位置を決め下穴をあけてから、コーチスクリューで取付けてください。
取付け高さ寸法は下表を参考にしてください。

G.L.からの寸法

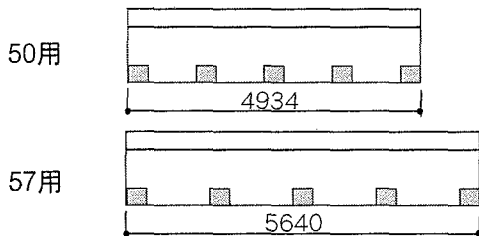
	標準柱	長柱	長々柱
24	2416	2866	3316
25.5	2450	2900	3350
27	2485	2935	3385
30	2545	2995	3445

- ・コーチスクリューの下穴はΦ4.5、深さ50mm以下にしてください。
- ・建物への取付けは必ず柱、間柱、胴差などに固定してください。
- ・コーチスクリューの下穴及び壁付け部材と壁面との取付け箇所には、コーキング剤を充填してください。

3. 取付部品の挿入

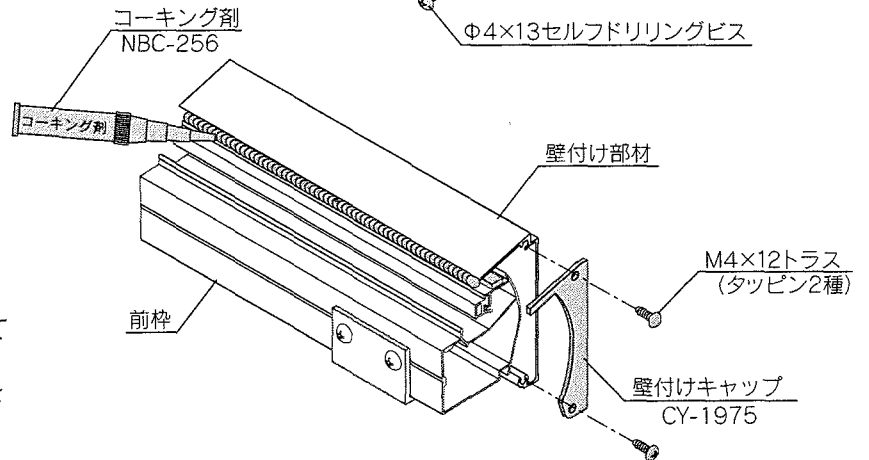
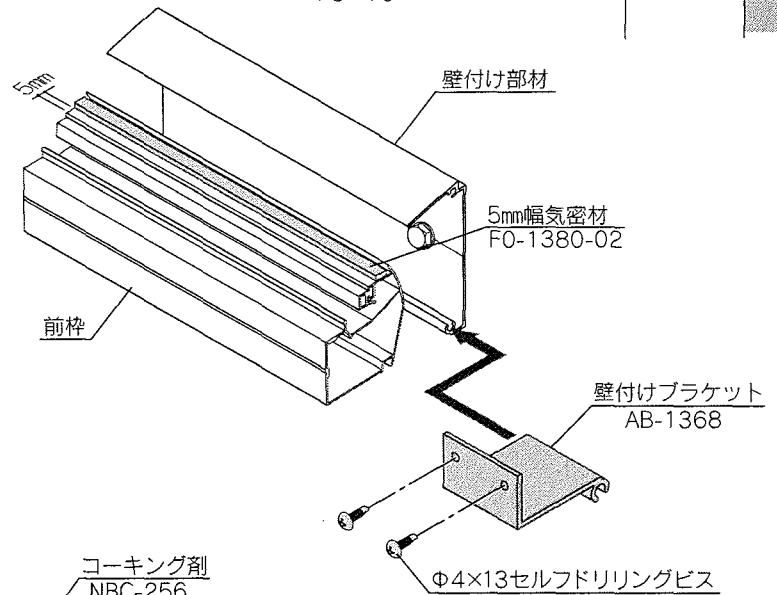
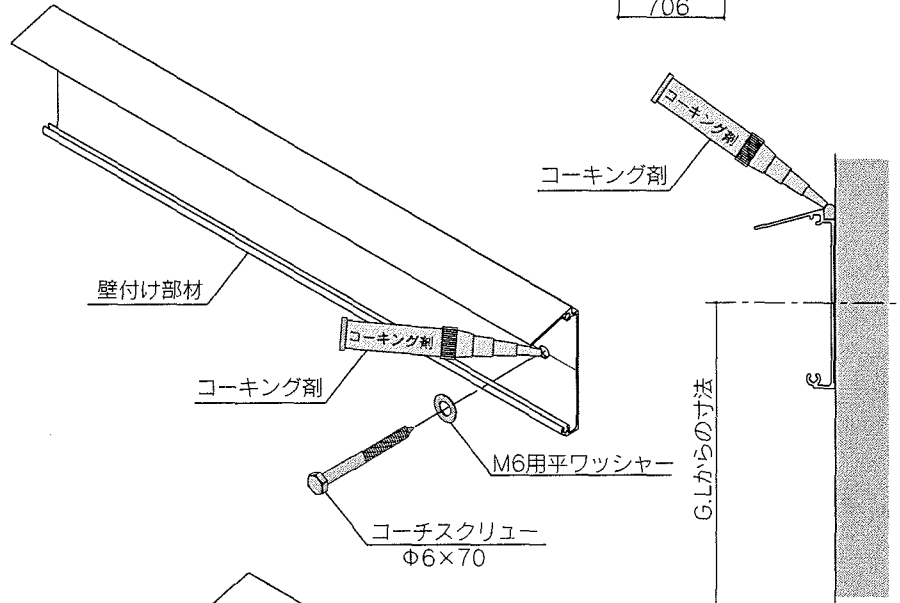
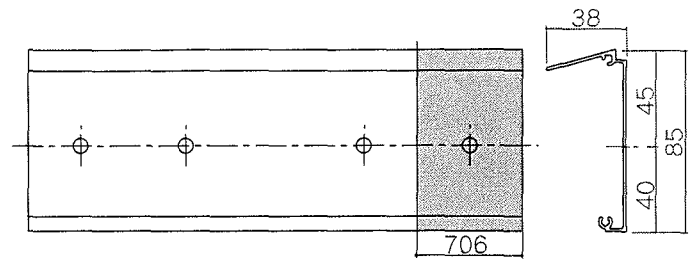
- ① 前枠に気密材を貼り付けてください。(右図参照)
- ② 壁付けブラケットを壁付け部材にスライド挿入してください。
- ③ 前枠に壁付けブラケットをビス止めしてください。

壁付けブラケット挿入箇所の目安



4. 壁付けキャップの取付け

- ① 壁付け部材端部に壁付けキャップを取付けてください。
- ② 前枠と壁付け部材の隙間にコーキング剤を充填してください。



施工工事店様、販売店様へのお願い

- 「取扱説明書」に基づき(同梱されているもののみ)商品の使用方法、保守点検方法及びメンテナンス方法を必ず施主様に説明してください。
- この取付説明書は、施工完了後施主様にお渡しください。

新日軽株式会社

本社/〒136-0076
東京都江東区南砂2-7-5
(鴻池ビル)

この商品についてのご質問やご相談は下記の窓口にお問い合わせください。

お客様商品相談室
0120(37)2534

新日軽インターネットホームページ <http://www.shinnikkei.co.jp>